

あなたの家は
大丈夫ですか？



地震で倒壊した家屋

木造住宅の耐震診断を支援

町では、地震への備えとして、建築してから一定の期間を過ぎた民間木造住宅を対象に「耐震診断事業」を実施します。耐震診断を希望する町民の皆さんの住宅を、県認定の診断士が調査し、耐震性能を総合的に評価し

ます。どうぞ活用ください。
▼対象住宅 次の二つの条件をすべて満たす住宅
①昭和五十六年五月三十一日以前に着手された一戸建てで、平屋または二階建ての住宅
②過去に耐震診断を受けていな

い住宅
▼診断費用 個人負担三千円（町が二万七千円を負担）
▼募集戸数 十戸（定数になり次第締め切ります）
▼申込期間 六月一日～七月三十一日
▼申込先・問い合わせ 役場地域整備課建築住宅担当（☎82-3111内線254）へ。



織笠漁協婦人防火クラブによる初期消火訓練（写真上）／荒川婦人防火クラブによる小隊訓練



わたしたちも
頑張りました

◆表彰された皆さん

※カッコ内は分団名など

消防庁長官表彰 ▶永年勤続功労章 瀬川由雄（団本部副分団長）
県知事表彰 ▶功績章 野田賢一（3）、阿部悟（6）、荻谷茂（8）
日本消防協会会長表彰 ▶精績章 内館秋雄（6分団長） ▶勤続章 昆定夫（4分団長）、内館秋雄（6分団長）、五十嵐隆富（7分団長）、川村良治（11分団長）、荻谷茂（8分団長） 県消防協会総裁表彰 ▶功労章 野田義昭（3分団長） ▶功績章 大石秀男（10分団長）、佐藤充（12分団長）、佐々木基之（13分団長） ▶優良婦人消防協力隊員 斎藤ひろ子（山田町婦人防火クラブ連合会副会長） ▶内助功労者 川村千賀子（豊間根） 町長表彰 ▶功労章 佐藤悦男（8分団長）、佐藤光信（9分団長） ▶勤続章 前川長榮（7）、白野正（8）、佐々木毅彦（9） ▶功績章 平澤英樹（3）、昆裕樹（4）、佐々木和哉（4）、阿部信彦（6）、福土信行（7）、貫洞勇（7）、佐々木宣男（7）、阿部達也（7）、野田博明（7）、長瀬新吾（8）、武藤庄一郎（8）、佐藤哲也（9）、芳賀善一（11）、芳賀忠幸（13）、田向芳男（13）、佐々木幸博（13） ▶感謝状（内助功労者） 芳賀トキエ（本部分団長夫人）、千葉玉乃（5分団長夫人）、五十嵐工ツ子（7分団長夫人）、川村千賀子（11分団長夫人） 県消防協会宮古地区支部長表彰 ▶精錬証 黒沢真臣（2）、蛭名勝正（2）、長根宏（2）、佐々木茂之（2）、阿部孝徳（3）、福土善幸（4）、佐藤清悦（9）、米澤司（9）、中村敏彦（10）、箱石進一（10）、鈴木達也（10）、豊間根啓一（11）、濱長剛（12）、芳賀幸宏（12） ▶勤続証 佐々木力男（1）、佐々木宏和（2）、村木幸司（4）、中村隆一（9）、外館栄治（11）、伊藤勇（12） 町消防団長表彰 ▶精績章 佐々木堅一（6）、横田龍寿（6）、道又城（10）、鈴木敦（10）、豊間根尚文（12） 宮古地区幼少年婦人防火委員会会長表彰 ▶優良婦人防火クラブ員 昆野昭子（織笠婦人防火クラブ会長） 〈敬称略〉

織笠河川公園で行われた放水訓練



平成18年町消防演習

火消しの心意気勇ましく

精鋭281人が訓練の成果を披露

町消防団（佐々木俊夫団長・団員三百五十二人）の消防演習が四月二十三日、山田南小学校を主会場に行われ、団員ら二百八十一人が参加しました。
佐々木団長は「団員一人一人の努力が地域住民の安心・安全につながっています。最後まで気合と熱を込めて、日ごろの訓練の成果を存分に披露してもら



織笠地区で行われた分列行進



澤田潤一さんが力強く宣誓を読み上げました

いたい」と訓示。統監の沼崎喜一町長は「複雑多様化する災害の中で、消防団が果たす役割は一段と重要性を増しています。団員の皆さんは町民の生命財産を守るという使命感を心に刻み、一層の努力を重ねてほしい」とあいさつしました。
団員の各種表彰が行われた後、入・退団者の辞令交付式が行われました。今年は女性一人を含む十三人が入団。入団者を代表して第十二分団の澤田潤一さん（豊間根・二歳）が力強く宣誓を読み上げると、会場は凜とした雰囲気になりました。
その後、小・中隊訓練や消防

操法（水出し操法）を展開。今回は荒川婦人防火クラブや大浦漁協婦人部消防協力隊による小隊訓練も行われ、小隊長の号令に合わせて、きびきびとした動作を見せていました。山田幼稚園の幼年消防クラブは防火を呼び掛けるかわいらしい遊戯で、演習に花を添えました。
織笠地区では分列行進が行われ、統制の取れた陣容を披露。続いて織笠河川公園で行われた放水訓練には大勢の観衆が詰め掛け、空高く上がる見事な水の柱に歓声を上げていました。



幼年消防クラブによる遊戯